

# カビ対策は万全ですか？

高温多湿を好むカビにとって、日本の気候は好条件！  
特に梅雨時から夏にかけては、カビが繁殖するのに絶好の環境です。

## ◆ カビが増える条件とは？

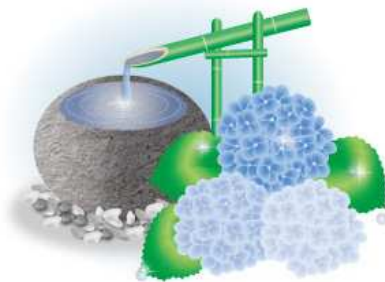
カビは次の条件がそろえば急速に繁殖しはじめるといいます。  
梅雨時は冬の5～6倍も増えるそうです。

温度...20～30

湿度...70%～90%（6月～9月の平均湿度は75%～78%）

栄養...住宅内外のほとんどのものが栄養源！！

（食べ物・ほこり・汚れ・ペンキ・プラスチック・アルミニウム等）



## ◆ カビがアレルギーや肺炎の原因に！！

人間にとってカビは、味噌などの発酵食品、医薬品、環境浄化など幅広く利用されていて、ほとんどが無害もしくは有益なものです。

しかし、一部には有害なものがあり、アレルギーや夏型過敏性肺炎（毎年夏に発症し、咳と微熱、高熱が出て、涼しくなるころに収まる。慢性化すると危険）などの病気の他に、水虫、食中毒の原因にもなります。

## ◆ 除湿や送風でジメジメを解消しましょう！

カビ予防の基本は風通しを良くし、湿度を抑えることです。

梅雨時は外のほうが湿度が高いことが多いので、換気が逆効果になることもあるので、エアコンや除湿器などを上手に活用しましょう。

また、押し入れなどは空気が留まりやすいので、扇風機などで強制的に風を送り込むことも効果的です。

## ● カビを防ぐポイント！

- ▶▶ 浴室 ...床や壁面に水をかけて浴室の温度を下げる  
入浴後もしばらく換気扇を回し、湿気を逃がす  
酢と水各 1/2 カップに塩を入れた塩酢をスプレーする
- ▶▶ 玄関 ...雨で濡れた靴や傘などは乾かしてから収納する  
下駄箱に除湿作用のある重層や炭を入れておく（押入やクローゼットなどにも効果的）
- ▶▶ 押入 ...すのこなどを活用して空気の通り道を作り、物を詰め込みすぎない
- ▶▶ 台所 ...調理時や水を使うときは換気扇を回す
- ▶▶ 居室 ...家具類は壁と5 cm以上離して置く
- ▶▶ エアコン...フィルターの掃除をこまめに行う  
使用前後は窓を開け「送風運転」にしてフィルター内の水分を飛ばす